
2014年度 研究・教育活動報告

2013年度から学部・大学院の委員会体制の変更に伴い、『人間発達学研究』の編集委員会は研究推進委員会委員が担当している。昨年度、研究推進委員会では、研究倫理審査の手続きを整え研究倫理審査を行うとともに、『人間発達学研究』の編集・投稿要領も研究倫理や論文の公開に関する事項を盛り込んで改正した。本誌に掲載された論文は基本的に、学術コンテンツ登録サービス（CiNii）及び愛知県立大学学術リポジトリにおいて公表される。

本年度の大学院人間発達学研究科（博士前期、博士後期課程）において行われた主な研究・教育活動は以下のとおりである。

- 4月7日 大学院新入生・在学生ガイダンス
- 6月4日 修士論文構想発表会（M1）、修士論文中間発表会（M2）及び博士論文構想発表会（D1, D2）、博士論文研究経過報告会（D3）
- 6月19日 第12回教育福祉研究交流会
報告者：渡邊かおり
報告タイトル：「社会福祉教育におけるソーシャル・アクションの位置づけ」
- 7月25日 大学院進学・入学説明会
- 7月29日 大学院FD・人間発達学研究科大学院学生懇談会 テーマ「大学院教育 セミ改善」
- 11月5日 修士論文研究経過報告会（M1）、修士論文中間発表会（M2）及び博士論文経過報告会（D1, D2）
- 12月24日 大学院進学・入学説明会
- 2月4日 修士論文口述審査
- 3月21日 大学院修了・満了式と茶話会